

# 授業づくりシート

「授業づくりシート」 (特別支援学校)

授業づくり支援課特別支援班

授業は、各教師やチームによる実態把握や教材研究を通して、構想していきます。以下の表には標準的な授業づくりの項目を挙げました。また、各観点は、魅力ある授業をつくるために参考となる観点です。

項目	授業構成(指導案作成)の観点	
(1)単元(題材)名	学習活動(学習内容)が分かる単元名	1
(2)実態		
ア 子どもの実態	ア 「集団の構成」「集団の特長」、単元設定にかかわる実態	2
イ 単元における集団の実態	イ 単元における集団の学習経験、身に付けている力、興味関心、理解の仕方等	3
ウ 単元における個の実態	ウ 単元における個々の学習経験、身に付けている力、興味関心、理解の仕方等	4
(3)単元設定の理由		
ア 単元観	ア 単元の特長(概要、季節、地域性等)、単元そのものが持つよさ・価値	5
イ 単元と子どもの実態との関係	イ この時期、この単元で学ぶことの意義	6
	この単元で、育つ力	7
(4)単元目標	学習指導要領の領域・教科の目標を踏まえた目標の具体化	8
・ 集団の目標	個別の指導計画の目標を踏まえた目標設定	9
・ (グループの目標)	評価可能(達成可能)な行動目標の設定	10
・ 個の目標	集団と個の目標の整合性	11
(5)単元構想	子どもの思考過程に沿った単元構成	12
	目標達成に適切な学習活動、学習内容	13
	過去の学習とのつながり、今後の学習への発展等が分かる記述	14
	単元目標を達成するための具体的な手だて【「内容」「活動(種類と量)」「教材教具」「グループ編成」「場の設定」「教師のかかわり方」】	15
	子どもが主体的に取り組み、自分で活動するための具体的な手だて	16
(6)指導計画	各段階の目標、内容、時間配当、評価(観点、基準、方法)	17
	単元目標達成につながる各段階の目標設定	18
(7)本時の目標	単元目標を具体化し、単元目標達成につながる目標の設定	19
・ 集団の目標	本時の中で身に付けることができる目標設定	20
・ (グループの目標)	評価可能な行動目標	21
・ 個々の目標		
(8)本時の構想	単元全体の中での本時の位置付け	22
	本時の目標を達成できる適切な学習活動	23
	本時の目標を達成するための具体的な手だて【「内容」「活動(種類と量)」「教材教具」「グループ編成」「場の設定」「教師のかかわり方」等】	24
	子どもが主体的に取り組み、自分で活動するための手だて	25
(9)本時の展開	目標達成に必要で十分な学習活動	26
	取り組みやすく、分かりやすい学習活動(学習内容)を精選して配列	27
	学習活動に適した活動量と活動時間の設定	28
	課題をつかみ、見通しが持てる展開	29
	成就感や達成感を味わって終わることができる展開	30
	学習活動に対応した集団、グループ、個への具体的な手だて	31
	TTの役割	32
	目標の達成を評価するための活動や場面の設定	33
	分かりやすく活動しやすい学習環境や場の設定(配置図)	34
(10)単元(本時)の評価	子どもがそれぞれの目標を達成することができたか	35
	目標を達成するための手だては適切であったか	36